



# 金谷川小だより

かなやがわ小フランドの創造

令和2年 9月25日  
福島市立金谷川小学校  
児童数 81名  
校長 宍戸 与一

## 感染症対策をしながら活動の幅を広げていきます

朝夕が涼しくなってきた、過ごしやすいい日が増えてきました。熱中症の危険もあり、外遊びや運動がしづらい日が続いておりましたが、ここ数日は、外で思い切り運動する児童の姿が見られます。

1学期の臨時休業で遅れていた学習も、夏季休業の短縮や5・6校時の日の増加、そして何より子どもたちの頑張り、当初の進度にだいぶ近づいてきました。今後、感染症対策をしながら、活動の幅も徐々に広げていきたいと考えております。保護者の皆さまには、毎日の健康観察や検温など今後も引き続きご協力をお願いいたします。

### 演劇教室 9月16日(水)

『ぱらりっとせ』 劇団風の子

テンポよくシーンが切り替わるので、低学年の子どもも最後まで楽しむことができました。思わず体が動き出したり、口ずさんだりしている子どもも。お手玉、竹馬、なわとび、どれも懐かしいものばかりで(私にとっては)、ほっこりしてしまいました。



### 交通教室 9月23日(水)



J A 共済連福島様に依頼し、自転車シミュレーター体験、DVD視聴をしました。

体験を基に、各自交通ルールや危険予測の大切さについて学ぶことができました。

### ドラムサークル 9月24日(木) 25日(金)

みんなで輪になってドラムを自由にたたく。最初は戸惑いがちにたたいていた子どもも、だんだんと笑顔に。緩急のある指導で、全員大いに盛り上がりました。演奏者の皆さんと一体になりながら、楽しい時間を共有することができました。

あと2回実施されます(11月と1月)



